

款	農林水産業費	項	農業費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	そばまつり事業							
施策の大綱	産業の振興を図り，活力とにぎわいのあるまちづくり							
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
3,700				3,700	・負担金補助及び交付金 3,700			

【事業の目的】

「そばまつり」の開催により，本市で生産される「常陸秋そば」を市内外にPRし，消費拡大を図ります。

【事業の概要】

- 第2回土浦そばまつりの開催
 - (1) 主 催 そばまつり実行委員会
 - (2) 開 催 日 平成26年11月（予定）
 - (3) 会 場 土浦市新治庁舎前駐車場（予定）
 - (4) 出店見込 そば出店店舗：10店舗
そば創作料理・関連商品：15店舗

- そばまつり事業補助金：3,700千円
まつり運営費（会場設営，給排水工事，広告宣伝，イベント等）

【期待される効果】

そばまつりを開催し，「土浦産常陸秋そば」の品質の良さを消費者にアピールすることで，そばの生産振興と販路拡大や生産農家の経営安定に寄与し，そばによる地域振興が図られます。



第1回そばまつり

款	農林水産業費	項	農業費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	農産物地域特産化推進事業							
施策の大綱	産業の振興を図り、活力とにぎわいのあるまちづくり							
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
1,580				1,580	・報償費	210		
					・旅費	122		
					・需用費	5		
					・負担金補助及び交付金	1,243		
【事業の目的】 本市内で育まれた農産品及び農産物加工品を広く消費者に広報し、また、付加価値を高めることで、商品としての差別化を図る「土浦ブランド」を確立することにより、地域のブランド品としての認知度の向上と新たな販路及び販売量の拡大につなげます。 【事業の概要】 ◎農産物ブランド化推進協議会 農産物ブランド化事業補助金：1,243千円（認証制度推進，加工品研究開発，販路拡大，広報・PR） ・市独自の「農産物認証登録制度」による認証登録を進めます。 ・市内農産物生産者及び生産部会やJA等に対して、「農産物認証登録制度」の啓発を進めます。 ・協議会に審査機関として「審査部会」を設け、農産物の認証審査を行います。 ◎認証登録品の公表・PR ・認証登録された農産物を市ホームページに掲載するとともに、市主催のイベント等で広報を図り、消費者への普及宣伝を進めます。 【期待される効果】 農産物の商品としての付加価値を高めることで新たな消費につなげ、本市のブランド品として認知されることにより、本市のPR及び農産物の生産量の拡大と経営の安定化に寄与します。								

款	農林水産業費	項	農業費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	田んぼアート事業							
施策の大綱	産業の振興を図り，活力とにぎわいのあるまちづくり							
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
2,000				2,000	・委託料 1,979 ・旅費 21			

【事業の目的】

「田んぼアート」を通じて，共同作業による都市住民と地域住民の交流を促進するとともに，観光面からも小町の里周辺への来訪者の増加を図ります。

【事業の概要】

- 小町の里周辺の水田において，「田んぼアート」を実施します。
 - (1) 活動内容：春の田植え作業，秋の稲刈り作業は，地域住民や一般参加者募集により実施します。
 - (2) デザイン：本市に関連のあるデザインを作成します。
- 田んぼアート事業推進委託料：1,979千円
 交流事業に係る参加者の募集，農作業（田植え，稲刈り）ほ場管理等



田んぼアート 他市の事例

【期待される効果】

小町の里周辺の観光PRと新たな都市と農村の交流を図ることにより，にぎわいの創出に寄与します。

款	農林水産業費	項	農業費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	県営ほ場整備事業（手野地区、坂田地区）							
施策の大綱	産業の振興を図り、活力とにぎわいのあるまちづくり							
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
121,676		90,400		31,276	・負担金補助及び交付金	14,817		
					・委託料	1,760		
					・工事請負費	23,976		
					・公有財産購入費	81,123		

【事業の目的】

農道及び用排水路の整備や区画整理などの基盤整備を実施し、営農の省力化を図り生産性の高い農業基盤を確立するとともに、地域の振興と農業生産基盤の整備を図ります。

【事業の概要】

(1) 手野地区

県営事業 事業費 77,765千円

(うち市負担額 7,777千円)

・道路工（舗装） L=750m

・排水路工（付帯工） 一式

市事業 事業費 106,859千円

・歩道設置工 L=750m

(2) 坂田地区 L=51m

県営事業 事業費 44,000千円

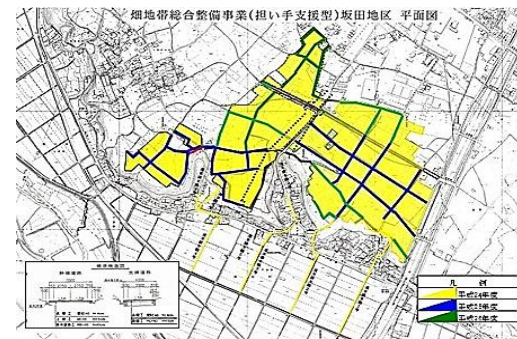
(うち市負担額 7,040千円)

・農道工（舗装） L=51m

・支線道路工（舗装） L=1,693m



手野地区



坂田地区

【期待される効果】

ほ場を整備することにより農業生産基盤の充実を図り、農地利用の集積と生産性の向上及び経営規模の拡大に寄与します。

款	農林水産業費	項	農業費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	一般地帯土地改良事業（農道・かんがい排水事業）							
施策の大綱	産業の振興を図り，活力とにぎわいのあるまちづくり							
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
68,157	5,245	44,300		18,612	・需用費	1,500		
					・委託料	6,632		
					・工事請負費	59,030		
					・公有財産購入費	995		

【事業の目的】

農業振興地域の農道及び水路の環境整備により，遊休農地の解消に努めるとともに，営農効率を高め農業経営の安定を図ります。

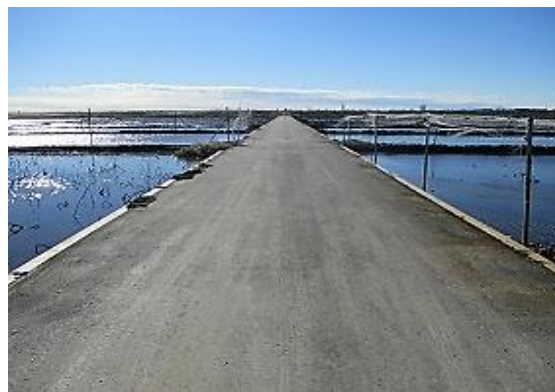
【事業の概要】

(1) 農道整備

- ・農道改良工 2地区 L＝280m
(手野谷原地区，虫掛地区)
- ・農道舗装工 9地区 L＝718m
(手野谷原地区，今泉地区，小野地区，
永井地区，田村地区，大志戸地区，
菅谷地区，常名地区，栗野地区)

(2) かんがい排水事業

- 排水路整備工 3地区 L＝299m
(手野地区，常名地区，田中地区)



農道改良（完成）



農道舗装（完成）

【期待される効果】

大型機械の進入が可能になり，営農効率の向上に寄与するとともに，遊休農地の解消が図られます。

款	農林水産業費	項	農業費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	鶴沼公園施設維持管理事業							
施策の大綱	産業の振興を図り，活力とにぎわいのあるまちづくり							
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
1,720				1,720	・工事請負費			1,720

【事業の目的】

農業用ため池としての機能を確保するとともに、地域住民の憩いと安らぎの場を提供します。

【事業の概要】

- ・施設の名称：鶴沼公園
- ・工事の内容：防犯灯設置工事

平成22年度に景観に配慮した形態の防犯灯を5基設置しました。平成26年度は、同様に、新たにソーラー外灯を1基設置します。



【期待される効果】

防犯灯を設置することにより、安心して安全なまちづくりに寄与するとともに、地域住民の憩いと安らぎの場としての公園の利用が促進されます。

款	商工費	項	商工費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	プレミアム付商品券補助事業							
施策の大綱	産業の振興を図り，活力とにぎわいのあるまちづくり							
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
20,500				20,500	・負担金補助及び交付金 20,500			

【事業の目的】

1割のプレミアムが付いた商品券を発行することにより，消費者の利便と消費流通の市外流出防止を図るとともに，個人消費を喚起し，本市の商業の振興と活性化を図ります。

【事業の概要】

平成26年度発行予定額 330,000千円

《平成25年度の発行状況》

第15期

期 間 平成25年7月1日～平成25年10月31日

発行額 165,000千円 取扱店604店 販売店24店

第16期

期 間 平成25年12月1日～平成26年3月31日

発行額 165,000千円 取扱店584店 販売店24店



【期待される効果】

土浦商工会議所が事業主体となり，1割のプレミアムが付いた商品券を発行することは，市外への商圈流出防止や個店への誘導対策（換金実績では，大型店の使用が約2割，個店での使用が約8割）に寄与できることから，平成26年度も引き続き，3億3千万円（プレミアム分を含む。）を発行することにより，本市の地域活性化が期待できます。

款	商工費	項	商工費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	企業誘致事業							
施策の大綱	産業の振興を図り、活力とにぎわいのあるまちづくり							
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
69,238				69,238	・負担金補助及び交付金 68,999 ・旅費 209 ・需用費 30			

【事業の目的】

企業誘致フェアやセミナー等に参加し、本市の魅力や交通アクセスの優位性、更に、企業立地促進奨励金(固定資産税相当額を3年間交付)をPRすることにより、本市へ新たな企業の誘致を図り、産業振興と雇用機会の拡大を図ります。

また、平成25年度に実施した、新たな企業誘致候補地選定などを目的とした土地調査や、先進的な取組を実施している自治体の事例研究を基に、新たな企業誘致制度について検討するとともに、積極的な誘致活動を推進します。

【事業の概要】

◎奨励金交付企業数

平成22年度	9社
平成23年度	13社
平成24年度	9社
平成25年度	9社
平成26年度(予定)	5社

◎立地企業懇談会の開催

◎企業立地セミナー等への参加



企業立地セミナー



土浦おおつ野ヒルズ

【期待される効果】

本市へ新たな企業を誘致することにより、雇用の拡大、定住人口の増加、市民所得の向上、更には、税収増により市民福祉を増進させ、地域経済の活性化に寄与します。

款	商工費	項	商工費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	中心市街地にぎわい創出事業							
施策の大綱	産業の振興を図り、活力とにぎわいのあるまちづくり							
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
55,582	2,250			53,332	・負担金補助及び交付金	38,903		
					・委託料	13,744		
					・需用費等	2,935		
【事業の目的】 平成25年度に策定した「土浦市中心市街地活性化基本計画」に基づき、各種事業を積極的に推進し、引き続き中心市街地の活性化を図ります。 また、空き店舗入店者への家賃負担軽減策などの支援策の充実や、個店における商業活動の支援に努めるとともに、商店街事業の有機的連携など、事業の展開によりまちなかの回遊性を高め、居住者や来訪者にとってにぎわいを感じられるまちづくりを推進します。								
【事業の概要】 (単位：千円)								
事業名	事業概要等						予算額	
<商店街活性化支援事業>	・中心市街地開業支援事業 中心市街地の空き店舗・空きテナントに、主に昼間営業を行う物販及び飲食・サービス業や事務所・学習塾等新たに開業するために必要な家賃の一部を補助 ・食のまちづくり事業 第11回土浦カレーフェスティバルの開催やオリジナルカレーの普及開発 ・ジャズフェスティバル開催事業 中心市街地商店会がにぎわい創出のため開催するジャズコンサートを支援 ・まちなか交流ステーション事業 中心市街地の空き店舗を活用し、市民が憩う交流拠点施設を運営						19,410	
<まちづくり機関運営支援事業> ・まちづくり活性化バス運行支援事業等	・中心市街地の活性化を目的として運行するまちづくり活性化バスの運行支援 ・中心市街地活性化を担うまちづくり機関への支援 ・中心市街地に関する数値指標に関する調査及びデータ収集						32,664	

事業名	事業概要等	予算額
＜まちなか元気創出事業＞	・まちなか元気市 中心市街地の都市空間を活用し、地産地消及び食のまちづくりの活動を活かした音楽やダンスなどの市民参加型のイベントを開催 ・活き活き鯉のぼり事業、彩り事業 亀城公園や商店街などへ鯉のぼりの掲出や、フラワーポットなど季節の花々による彩りにより、まちなかへにぎわいを演出 ・まちの駅事業 中心市街地商店との協働により、まちづくりの拠点となる「まちの駅」を設置 ・ドリンクラリー事業 中心市街地の飲食店巡りのイベントを開催	3,508



カレーフェスティバル



まちづくり活性化バス毬ラちゃん



ドリンクラリー



活き活き鯉のぼり



まちなか元気市

【期待される効果】

「土浦市中心市街地活性化基本計画」の基本方針“人がまちにすまう”，“人がまちをいきかう”，“人がまちをつくる”に基づく各種事業を、商業者・NPO・関係団体及び市民との協働により実施することで、中心市街地の魅力を創出し、人が訪れたくなるまち、人が住みたくなるまちづくりに寄与します。

款	商工費	項	商工費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	霞ヶ浦観光にぎわい事業							
施策の大綱	産業の振興を図り，活力とにぎわいのあるまちづくり							
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
3,500				3,500	・需用費	51		
					・委託料	2,493		
					・工事請負費	956		

【事業の目的】

霞ヶ浦総合公園のシンボルであるオランダ型風車にイルミネーションを設置し，冬の夜景を彩ることにより，霞ヶ浦総合公園におけるにぎわいの創出と市のイメージアップを図ります。

【事業の概要】

平成26年度は，オランダ型風車の羽根部分にイルミネーションを追加するとともに，花火のイルミネーションを加えることで，イルミネーション装飾をグレードアップします。

- ・実施期間：12月中旬から2月下旬を予定
- ・約12万球の電球（LED電球）で装飾

《予算の内容》

- ・需用費（光熱水費） 51千円
- ・委託料（イルミネーション設置委託料） 2,493千円
- ・工事請負費（仮設電源設置工事費） 956千円



オランダ型風車のイルミネーション

【期待される効果】

イルミネーション装飾のグレードアップを図り，より多くの方々に来訪していただくことで，霞ヶ浦総合運動公園に更なるにぎわいを創出し，地域の活性化と本市のイメージアップを図ります。また，花火のイルミネーションを行うことで，土浦の花火のPRを図ります。

款	商工費	項	商工費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	花火大会事業							
施策の大綱	産業の振興を図り，活力とにぎわいのあるまちづくり							
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
79,133				79,133	・職員手当等 7,140 ・負担金補助及び交付金 71,993			

【事業の目的】

本市が全国に誇る土浦全国花火競技大会の更なる充実を図り，我が国の煙火技術の向上へ貢献するとともに，花火のまち「土浦」を全国にアピールします。

また，雑踏警備や火気取扱いの指導などの安全対策に力を注ぎ，より安心して安全な大会の運営に万全を期し，全国の模範となる大会運営を行います。

【事業の概要】

第83回土浦全国花火競技大会の開催

期日：平成26年10月4日（土）開催予定

競技内容	・スターマインの部	22台
	・10号玉の部	45発
	・創造花火の部	22組



大会提供「土浦花火づくし」



スターマイン



打上げ現場

【期待される効果】

本市のみならず茨城県内でも最大規模のイベントであり，本市を全国にアピールし，イメージアップが図られます。また，例年70万人もの観客があることから経済的な効果も高く，本市の活性化に寄与します。